

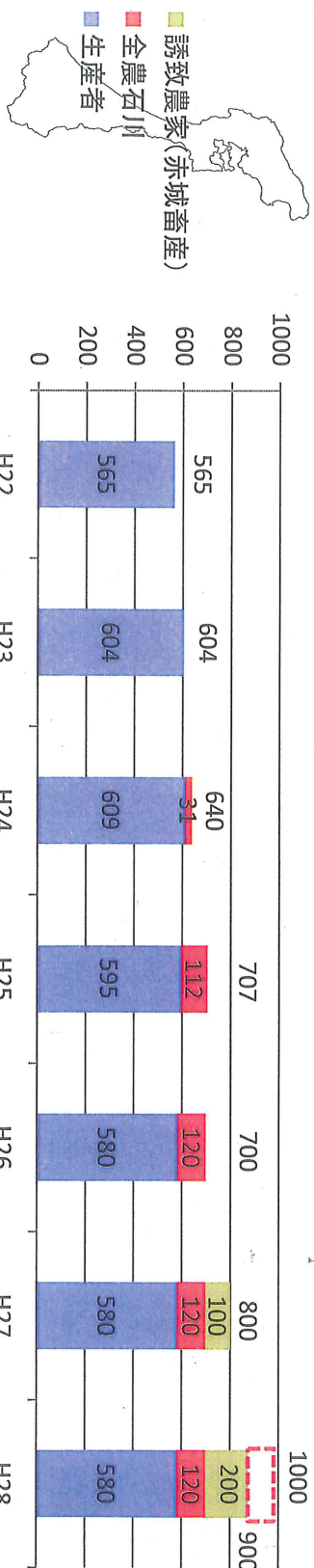
能登牛 1000頭 生産体制整備事業(石川県)

— 全国に誇れるブランドを目指して —

目標 → 能登牛認定頭数：1000頭(H28)

「能登牛」のブランド化を推進するため、需要に即した競争力のある黒毛和牛の生産に取り組むとともに、広く消費者に供給できる産地作りを行い、北陸新幹線開業後の観光資源の食材として、「能登牛」の安定供給を図る。

◎ 能登牛生産計画 (実績)



◎ 能登牛 1000頭生産体制の内容

当初計画 (22年度)

- 《肉用牛農家・酪農家》
肥育頭数 1000頭
肥育農家 25戸
- ◇ 能登牛 → 700頭



- 《全農肥育実験農場》
肥育頭数 500頭
- ◇ 能登牛 → 300頭



能登牛 1000頭

現状 (26年度)

- 《肉用牛農家・酪農家》
・ 25年度中に大規模農家が廃業
- ◇ 能登牛 → 580頭 (△120頭)

- 《全農肥育実験農場》
・ 23年度から県有地 (旧内浦放牧場) で実験農場を開始
- ◇ 能登牛 → 120頭 (△180頭)

- 《畜産企業誘致》
・ 赤城畜産 (群馬県) が、H25年2月 (株) 能登牧場を設立
- ・ 300頭牛舎を建設 (H26年4月)
- ◇ 能登牛 → 200頭

- 県の助成
- ・ 牛舎整備 27,000千円
- ・ 素牛導入 10,800千円
- ・ 環境対策 10,000千円

現状では900頭が限度

対応

- 新たな畜産企業の誘致
- ・ 目標達成のためには新たな畜産企業等の誘致が必要

石川県の誘致対策

- 県単独補助金
- ・ 素牛導入助成 (22年度～)
- 肥育牛 54千円/頭 繁殖牛 100千円/頭
- ・ 牛舎新設・増改築助成 (22年度～)
- 事業費の1/3 (但し9万円/頭上限)

- 農業参入支援カギ
- ・ 基金総額：140億円
- ・ 対象：耕作放棄地の解消を目指す地域に参入する企業等
- ・ 助成：参入規模に応じて助成 (但し5千万円/件上限、赤字補填制度有り)

- 営農地のあつ旋・貸し付け
- ・ 県有地、国営干拓地 など

【本件照会先】
石川県農林水産部生産流通課 畜産振興グループ
金川 博之 (かねがわ ひろゆき) 076-225-1623
または 当組合総務部 なみだ 03-3503-8380